

No. _____

保証書

持込修理

品名	家庭用光美容器	型番	STA-202
形名	レイポータ Rフラッシュ スリム		
無料修理保証	対象部分	期間	
	本体のみ	お買い上げ日から 1年間	
※販売者名	店名・住所・電話		
	<div style="font-size: 48px; font-weight: bold; opacity: 0.5;">見本</div> <p style="font-size: 12px; opacity: 0.5;">ご購入日付の明細を貼付 または本保証書とあわせて 保管してください。</p>		

販売店様へのお願い 必ず※印欄をご記入・ご捺印の上お客様へお渡しく下さい。

本書は本書記載内容により無料修理を行なうことを約束するものです。

上記「無料修理保証期間」中に故障が発生した場合は、本製品と本書をご持参・ご提示の上、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

- 所定記入欄が空欄のままだったりお買い上げ日わかるレシート・明細書がございませんと、本書は有効とはなりません。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

・個人情報の取扱いについて

個人情報の取扱いについては弊社ホームページ
(<https://www.ya-man.com/shop/app/page/privacy-policy/>)をご参照ください。

・利用目的

お客様の個人情報をご依頼いただきました修理品の返送のために利用いたします。
また、お問い合わせへの対応やその後の安全点検活動のため、記録を残すことがあります。
これらの記録は正当な理由がある場合を除き、第三者へ提供しません。

製造元

ヤーマン株式会社

〒135-0045

東京都江東区古石場1-4-4

固定電話など

0120-776-282
(通話料無料)

携帯電話・PHS

0570-550-637
(通話料有料)

受付 9:00~17:00(土・日・祝日・年末年始除く)



www.ya-man.com

YAMAN

TOKYO JAPAN

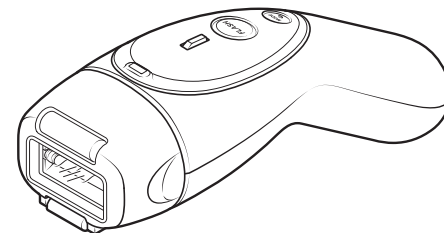
保管用
保証書付

取扱説明書

家庭用光美容器

レイポータ Rフラッシュ スリム

STA-202



もくじ

安全上のご注意	1
海外でのご使用について	8
各部のなまえ	9
ご使用前に	11
ケアをしましょう	17
各モードの使いかた	20
使い終わったら	26
こんなときには	28
アフターサービス	33
●製品仕様	33
●保証について	34
保証書	35




このたびは、ヤーマン製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 正しく安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お読みになった後は、いつでも確認できる場所に必ず保管してください。
- 本製品を他の人に譲渡するときはこの取扱説明書を必ず添付してください。

安全上のご注意




- ・ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ・定められた手順に従って、無理のないご使用をお願いします。
- ・異常が発生した場合は、ただちに使用を中止し修理を依頼してください。
- ・故障状態のまま使用されますと、身体に悪影響を及ぼす危険がありますので、絶対におやめください。
- ・ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載しておりますので必ずお守りください。
- ・注意区分は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることで生じると想定される内容を「危険」「警告」「注意」に区分しています。

●注意区分について

	危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容です。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

●図記号について(次は図記号の例です。)

	してはいけないことを示しています。
	しなければならないことを示しています。
	注意しなければならないことを示しています。

危険

次に該当する人は使用しない。

医用電子機器の誤動作を招く原因となります。

◆医用電子機器を使用している人

- ・ペースメーカーなど体内植込式医用電子機器
- ・人工心肺など生命維持用医用電子機器
- ・心電計などの装着型医用電子機器

※ご使用の際は、医師またはお使いの医用電子機器メーカーにご相談ください。



禁止

警告



用途以外
禁止

取扱説明書に記載されている用途以外には使用しない。
ケガをしたり、本製品が故障する原因となります。



分解禁止

分解や修理・改造はしない。
火災・感電・ケガの原因となります。
高電圧により感電のおそれがあります。
修理はお買い上げの販売店窓口にご相談ください。



無理な扱い
禁止

ACアダプターを破損、加工、束ねるなど無理に力を加えない。
また、重いものを乗せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



タコ足配線
禁止

タコ足配線をしない。
感電・ショート・発火の原因となります。



必ず守る

必ず交流100～240Vで使用
する。(無料修理は国内のみ)
ACアダプターは根元まで確実に差し込む。
火災・感電・故障の原因となります。



プラグを抜く

万一、異常が発生したら、ACアダプターをすぐに抜く。
動作不良・発煙・異音・異臭がするなど、異常状態のまま使用しないでください。



傷んだ
コードプラグ
使用禁止

ACアダプターが傷んだり、壁面コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因となります。



コード引っ張り
移動禁止

ACアダプターを引っ張って製品を移動したり、持ち上げたりしない。
感電・ショート・発火・断線の原因となります。



プラグを抜く

ACアダプターを抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く(金属部に触れないようにする)。また、ぬれた手で抜き差しはしない。
感電・ショート・発火の原因となります。



必ず守る

必ず専用のACアダプターを使用する。
感電・ショート・発火・故障の原因となります。



必ず守る

お肌に異常が生じていないかよく注意して使用する。
お肌にあわない場合は使用を中止してください。

警告

次に該当する人は使用しない。

事故、お肌や身体のトラブルを生じる原因となります。

- ・妊娠中の人、生理中の人、授乳中の人
- ・アトピー性皮膚炎の人、敏感肌の人
- ・アレルギー体質の人
- ・過度の日焼けでお肌がヒリヒリし、炎症を起こしている人
- ・皮膚が化膿し、炎症を起こしている人
- ・化粧品による皮膚炎を起こしている人
- ・かゆみやほてりのあるシミ、物理的刺激などによる病的なシミのある人
- ・ウイルス性のイボ、黒皮症の人
- ・高血圧の人 ・皮膚感覚の弱い人
- ・健康が特にすぐれない人 ・医師の治療を受けている人
- ・ステロイド系ホルモン剤の長期使用や肝機能障害で毛細血管拡張を起こしている人



禁止

次に該当する場合や、部位には使用しない。

事故、お肌や身体のトラブルを生じる原因となります。

- ・急性疾患
 - ・有熱性疾患
 - ・伝染病疾患
 - ・傷(傷跡など色の濃い部分)
 - ・光過敏症
 - ・体調がすぐれない場合
 - ・飲酒や眠気を誘う薬を服用中の場合
 - ・のどぼとけ
 - ・まぶた、目の周り
 - ・しみ、ホクロ
 - ・耳
 - ・へそ内部
 - ・大静脈等血管が見える部位
 - ・結核性疾患
 - ・血圧異常時
 - ・悪性腫瘍
 - ・心臓疾患
 - ・口内、唇や陰部、粘膜など
 - ・疲労の激しい場合
 - ・整形、手術部位
 - ・眼球
 - ・にきび
 - ・眉、額、頭髮
 - ・乳首、乳輪
 - ・メイクしている部位
 - ・刺青、タトゥー、ボディペイント
 - ・てんかん
 - ・頭部
- ※ご自身で判断ができない場合は、使用前に医師にご相談ください。



禁止

子供の近くで使用しない。

フラッシュは強い光のため、目を傷める危険があります。



異臭・異常発熱時
使用禁止

異臭・異常発熱したときは使用しない。

そのまま使用すると破損・発火の原因となります。

警告



禁止

ファンが作動しない(「ブーン」と音がしない)ときは使用しない。そのまま使用すると発煙・発火・故障・ケガの原因となります。お近くの販売店またはヤーマンコールセンター(P.33)にご連絡ください。



禁止

目には照射しない。目を傷める原因となります。



禁止

照射部を直視しない。また、周りの人が見ないようにする。目を傷める原因となります。



禁止

暗い部屋で使用しない。目を傷める原因となります。



使用者の
制限

子供や身体の不自由な人だけの使用は避ける。未成年の人は保護者同意のうえ、保護者監視のもと使用する。また、子供に遊ばせない。ケガの原因となります。



必ず守る

成長過程の方は、保護者の管理下で安全に十分ご配慮のうえご使用いただき、異常がおきた際は、ただちにご使用を中止してください。成長期はホルモンバランスの関係上、お肌へのダメージが発生したり、ケアにおける効果がみられないことがあります。



屋外禁止

屋外・直射日光の下で使用しない。本体が故障する原因となります。



禁止

通気口をふさいだまま使用しない。発煙・発火の原因となります。



禁止

フラッシュ使用直後にフィルター(ガラス板)に触れない。使用直後のフィルターは高温になるため、指でフィルターに触れると、やけどの原因となります。



禁止

過剰な連続使用はしない。(業務用としての使用など) 10分使用した場合は10分以上休ませる。ケガ・発熱・ガラス管の割れなどの原因となります。



禁止


引火性のもの(アルコール・シンナー・ベンジン・除光液・スプレーなど)の近くで使用しない。火災・感電・ケガの原因となります。





水かけ
禁止


本体、ACアダプターを水につけたり、洗ったりしない。浴槽、シャワー、洗面器または水の入った容器の近くで使用しない。感電・ショート・発火・故障の原因となります。


警告


 照射口を黒いものに向けない。
発煙・発火・故障・ケガの原因となります。


 衣服や頭髮・物に照射しない。
焦げたり、変色・破損の原因となります。

 本体に重い物を置いたり、使用中に落下させたりなど、強い衝撃を与えない。
ケガ・故障・ガラス管の割れ等の原因となります。


 使用しないとき・お掃除するときは必ず電源をオフにし、ACアダプターを壁面コンセントから抜く。


 プラグを抜く
感電・ショート・発火の原因となります。

 照射口が汚れていないか定期的に確認・掃除する。
やけどや故障の原因となります。


 発火注意
火のそばや炎天下、浴室などの高温多湿の場所、可燃性ガス、燃えやすいもののそばに放置しない。また、火中投入したり、熱器具に近づけない。
発熱・発火・破裂・動作不良の原因となります。

注意


 ファンデーションなどメイクアップ用品をつけた状態でフラッシュ照射をしない。必ずメイクを落としてから使用する。
やけどや肌トラブルの原因となります。


 使用前に照射口の割れ、変形、破損がないか確認し、破損・故障した場合は、使用しない。
お肌や指の傷、やけどなどのトラブルや、症状悪化の原因となります。


 ベットには使用しない。
ケガの原因となります。


 必ずムダ毛を処理してからケアをする。
ムダ毛を処理せずにフラッシュを照射すると、毛くすが製品に付着して焦げの原因となります。


注意


 必ず守る
お肌に毛くすが残っている場合は、手で払って取り除く。フラッシュ照射時に熱く感じることがあります。


 必ず守る
使用環境温度を守る。
使用できる環境温度は5～35℃です。使用する場所の室温を確認してください。
場所を変えた直後は、室温に対応しないことがあります。故障・破損の原因となります。


 禁止
直射日光のあたる窓際などでは使用しない。
製品の誤作動などの原因となります。

 必ず守る
ご自身のお肌にあったレベルで使用する。
初めて使用するときや慣れるまでは必ずレベル1からご使用ください。

 必ず守る
ケア中にまぶしいと感じるときは、サングラスなどをかけてケアする。
目やお肌を傷める原因となります。

 禁止
シングルモードでは同じ部分に1日2回以上はフラッシュを照射しない。
・過度な照射をしても効果は変わりません。「ケアの頻度」(P.19)をお守りください。
・1回の使用中に、照射部分が多少重複しても問題ありません。
ローラーモードでは同じ部位への照射は1日5分を上限とする。
・お肌に異常を感じた場合はすぐにご使用を中止してください。異常が治まらない場合は医師にご相談ください。

 必ず守る
本体を持つときは、通気口側をふさがないように持つ。
製品の発熱や、低温やけどの原因となります。

 必ず守る
ヘッドを脱着するときは、本体からACアダプターを抜いた状態で行う。また、ヘッド接続部に触れない。
感電、ケガの原因となります。

⚠ 注意



禁止

ケア直後の箇所に、香水やメイクアップ化粧品を使用しない。

(保湿のためのクリーム・ローションは除く)

肌トラブルの原因となります。



禁止

本体をアルコール・シンナー・ベンジン・除光液などの溶剤で拭かない。
本体の表面に損傷を与える原因となります。



禁止

ワキの下のお手入れをした直後に制汗剤を使用しない。
赤みが完全に引くまで使用をお控えください。



必ず守る

普段から保湿などして、お肌が乾燥しないようにケアする。

お肌が乾燥していると、製品の効果が正しくあらわれな
い場合があります。



必ず守る

使用後は毎回、「使い終わったら」(P.26)を参照して、
製品に付着した毛くず・汚れなどを取り除く。

焦げ、故障、肌トラブルの原因となります。



必ず守る

フラッシュ照射後24時間は、照射した箇所が紫外線にあたることを避ける。

24時間経った後でも赤みがみられる場合は、紫外線を避けてください。

また、ケアをしている期間は日焼け止めなどでお肌を保護してください。
肌トラブルの原因となります。



必ず守る

使用後、お肌のほてりが続く場合は、冷たいタオルなどで十分に冷やす。

ケア後は個人の体質や使いかたにより、お肌が熱をもつことがあります。

ほてりなどが気になった場合は、P.20のケア終了時の2の手順で処置をしてください。
異常が治まらない場合は医師にご相談ください。



必ず守る

ケアした日は入浴(シャワーは可)、運動、飲酒を控える。

肌トラブルの原因となります。

海外でのご使用について



警告



必ず守る

必ず交流100~240Vで使用する。(無料修理は日本国内のみ)
火災・感電の原因となります。



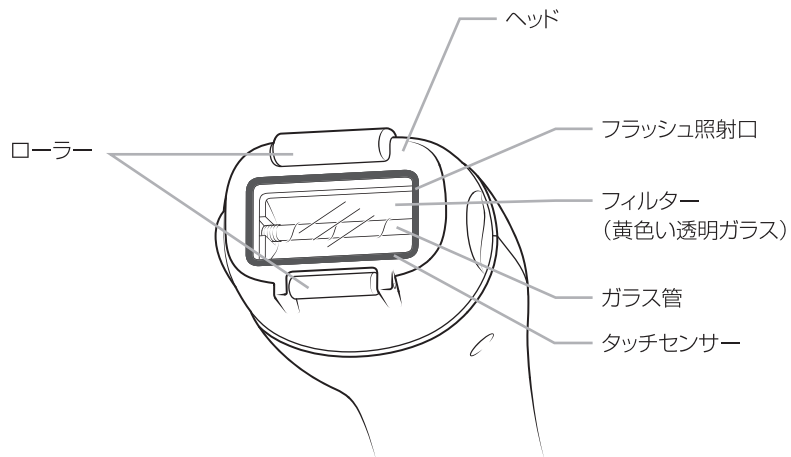
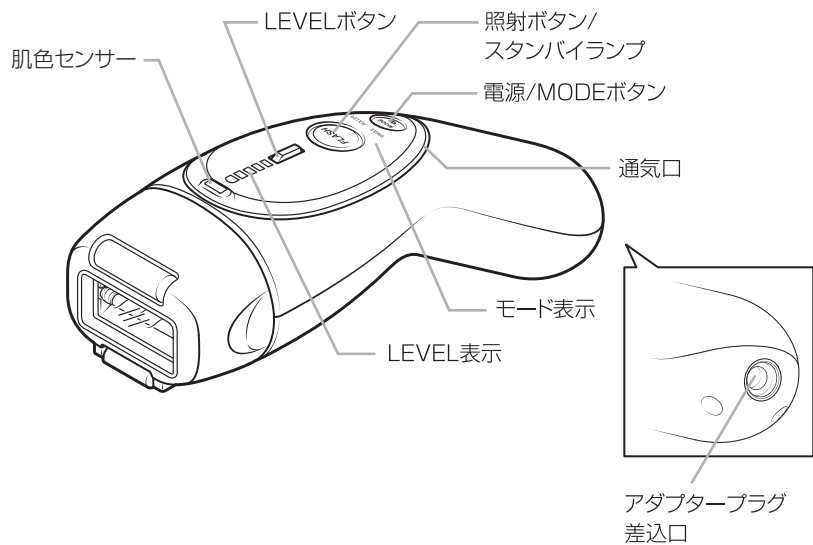
発火注意

必ずプラグ形状・電圧を確認のうえ使用すること。
発熱・発火・故障の原因となります。

- 地域、宿泊先によってもプラグ形状、電圧が異なる場合があります。必ずご確認のうえご使用ください。
- プラグ変換アダプターについては旅行会社、家電量販店等にご相談ください。

各部のなまえ

●本体



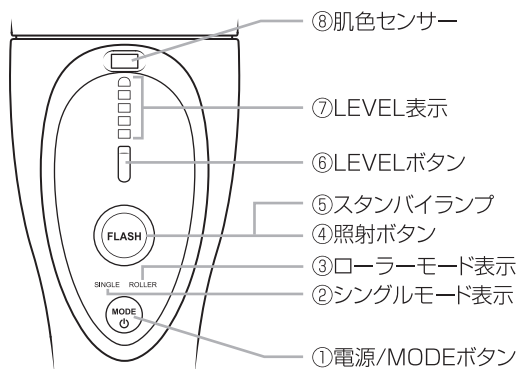
●付属品

・ ACアダプター 1個

※ACアダプターは本製品専用です。

※本体および付属品のデザイン・仕様は、品質向上のため予告なく変更する場合があります。

●操作表示部



①電源/MODEボタン

電源のオン/オフとモードの切り替えをするボタンです。

[電源オン/オフ]:長押し(約3秒)します。

[モード切り替え]:電源オン時に短押しします。

※各モードの詳細については、「モードについて」(P.15)を参照してください。

②シングルモード表示

電源/MODEボタンを長押しすると、電源オンになると同時にシングルモードになり、「SINGLE」の文字が点灯します。

③ローラーモード表示

シングルモード選択時に、電源/MODEボタンを1回押すと、ローラーモードになり、「ROLLER」の文字が点灯します。

④照射ボタン

(シングルモード時)スタンバイランプが点灯しているときに照射ボタンを押すと、フラッシュが照射されます。また、肌色センサーモード選択時に照射ボタンを押すと、お肌の色が検出されます。

⑤スタンバイランプ

照射準備が完了すると、ランプが白点灯します。

照射準備完了の表示は、照射口がお肌に正常にあたっているときに点灯します。

⑥LEVELボタン

LEVELボタンを押すたびにレベルが1段階ずつ上がります。選択しているレベルが⑦LEVEL表示部に表示されます。

⑦LEVEL表示

選択しているフラッシュレベルが表示されます。

ランプの数が多いほどフラッシュの熱が強くなります(「フラッシュモードとレベル選択」(P.13)参照)。

また、フラッシュヘッドの交換時期などをお知らせします(「エラー表示について」(P.30)参照)。

⑧肌色センサー

お肌の色を検出するセンサーです。詳しくは、「肌色センサーモードの使いかた」(P.17)を参照してください。

※肌色センサーで検出されたフラッシュレベルは、お肌に使用できる最大レベルの目安です。痛みや異常を感じた場合は、レベルを下げてご使用ください。

※過度の日焼け等で肌色が濃すぎると使用できません(LEVELが表示されません)。

●安全機能

[タッチセンサー]

タッチセンサーをお肌にあてたときのみフラッシュが照射できる安全機能です。

また、同一部位への連続照射を防ぐために、同じ部位へあて続けると、安全機能が働いて照射できなくなることがあります。

一度お肌から離すと復帰しますので、1回の照射のたびにお肌から離してお使いください。

[オートオフ]

電源をオンにしてから、約10分経過すると自動的に電源がオフになります(ブザー音が2回鳴ります)。

[冷却機能]

電源をオフにした後、約90秒間ファンが作動し続けます。本体を冷却するための機能ですので、ファンが止まるまでACアダプターを抜かないでください。

【肌色センサー】

お肌の色に合わせて「シングルモード」の最大フラッシュレベルを制限し、高いレベルでの誤使用による肌トラブルを防ぎます。



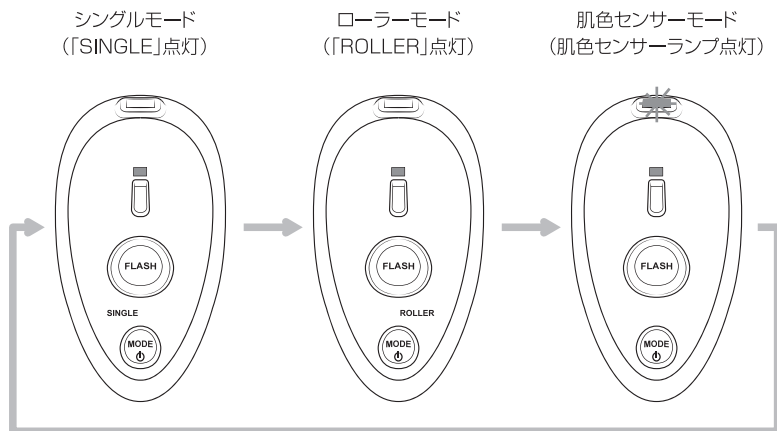
電源オフ後、再度使用するときは必ず10分以上あけてからご使用ください。

連続使用すると故障の原因となります。

フラッシュモードとレベル選択

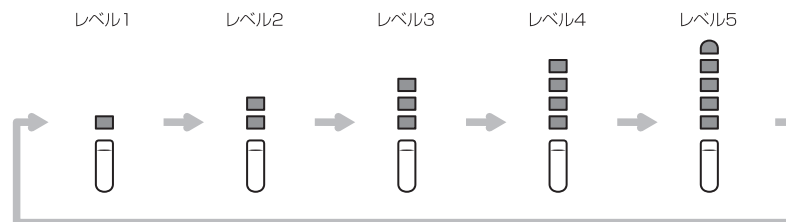
●フラッシュモード選択

電源がオンの状態で電源/MODEボタンを押すと、フラッシュモードが切り替わります。電源/MODEボタンを押すたびに、下図のようにモードが切り替わります。



●レベル選択

LEVELボタンを押すと、フラッシュレベルを選択できます。LEVELボタンを押すたびに、下図のようにレベルが切り替わります。



※使い始めは必ずレベル1から使用してください。

※肌色センサーモードを行った後のシングルモードでは、設定されたレベル以上選択することはできません(「肌色センサーモードの使いかた」(P.17)参照)。

使用環境の明るさについて

使用環境が暗すぎると目を傷める原因となります。
推奨の使用環境は【天井照明がある部屋の卓上】です。

以下の環境での使用は避けてください。

- ・間接照明の部屋
- ・豆電球など照明が極端に暗い部屋
- ・机の下など影の中

モードについて

本製品は、キセノンランプによる瞬間的な光をお肌にあてることで、ムダ毛を目立たなくさせることができます。

使用する部位に合わせてモードを選んでケアしてください。

※電源をオンにしてから、約10分経過すると自動的に電源がオフになります(オートオフ)。途中でモードを変更しても、時間はリセットされません。

※本製品はボディ専用です。お顔には使用しないでください。

モード	特長	参照先
シングルモード	1回ごとにじっくりとケアするモードです。照射ボタンを押して照射します。初めて使用するときや、ワキなどのポイントケアにオススメです。	P.21
ローラーモード	お肌の上で照射口をすべらせると、自動で連続照射するモードです。アシやウデなどの広い部位のケアにオススメです。	P.23
肌色センサーモード	ご自身のお肌の色に合わせて、最大フラッシュレベルを設定するモードです。高いレベルでの誤使用による、肌トラブルを防ぎます。	P.17

ケアの準備

製品本来の効果を得心るために、ケアの前は必ず行いましょう。

1 ケアする部分のムダ毛を必ず処理する。

お手持ちのシェーバーをお使いください。

※ムダ毛が伸びていたり、肌表面にムダ毛が残っていると、やけどの危険があります。

※毛抜き、ワックス等を使用した脱毛は行わないでください。

2 ヘッドや照射口に異常がないことを確認する。

破損や変形があるときは使用しないでください。

・汚れている場合は必ずお掃除をしてください。

製品の故障や劣化、やけどやケガ、肌トラブルの原因となります。

お掃除の方法については、「お掃除のしかた」(P.26)を参照してください。

お肌への照射テスト

※製品を初めてご使用になる際は必ず行いましょう。

1 ケアしたい部位付近の目立たない箇所にシングルモードのレベル1から照射する。

照射方法については、「シングルモードの使いかた」(P.21)を参照してください。

※同じ箇所に照射テストをしないでください。必ず照射箇所をずらして照射テストを行ってください。

2 照射テスト後、24時間経ってからお肌を確認する。

お肌に異常(赤みや水泡やただれ等)がみられなければ製品の使用が可能です。

フラッシュレベルの設定

温かさや少し熱さを感じる程度のレベルに設定してご使用ください。

●肌色センサーモードの使いかた

使用する方のお肌の色に合わせて「シングルモード」の最大フラッシュレベルを制限します。お肌の色によっては不適切な高いレベルでの使用による肌トラブルを防ぎます。

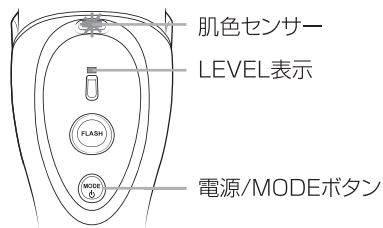
1 アダプタープラグを本体のアダプタープラグ差込口に差し込み、ACアダプターを壁面コンセントに差し込む。

2 電源/MODEボタンを長押し(約3秒)して、電源をオンにする。

- ・ LEVEL表示が青点滅し、照射スタンバイ状態になります(スタンバイ状態ではフラッシュは照射されません)。
- ・ 電源がオンになると、本体内部のファンが「ブーン」と回り始めます。故障ではありません。

3 電源/MODEボタンを2回押し、肌色センサーモードを選択する。

- ・ 肌色センサーが白点灯します。
- ※窓際など日光のあたる場所では使用できません。誤検知の原因となります。
- ※肌色センサーで検出されたフラッシュレベルは、お肌に使用できる最大レベルの目安です。痛みや異常を感じた場合は、レベルを下げてください。



4 肌色センサーをお肌にあて、照射ボタンを押す。

- ・ お肌の色を検出します。肌色検出が完了すると「ピッピッ」と鳴り、設定された最大フラッシュレベルがLEVEL表示に点灯します。
- ・ 最大フラッシュレベルは、使用者のお肌の色に合わせて制限されます。

※肌色検出は、約1秒で完了します。検出中は、肌色センサーをしっかりとお肌にあて離さないでください。

※過度の日焼け等で肌が濃すぎる場合は使用できません(LEVELが表示されません)。



5 電源/MODEボタンを押して、「シングルモード」を選択する。

- ・ 肌色検出結果による、最大フラッシュレベルが制限された状態になります。
- ※肌色検出結果は、電源オフ時と再度肌色検出したときにリセットします。



注意

- 使い始めは必ずレベル1から使用する。
- 痛みを感じるレベルでは使用しない。
- レベルを調整しながら使用する。
使用部位によって感じ方が変わりますのでレベルを調整してください。
- 無理に高いレベルで使用しない。
特に肌の濃い人や日焼けした後は、お肌が光を吸収しやすくなりますので、肌トラブルの原因となります。

ケアの流れ

必ずムダ毛を処理してからケアをしてください。

- ①シェービング(本製品以外、ご自身で)→②フラッシュ照射(本製品)→
- ③クールダウン(本製品以外、ご自身で)

ケアの頻度

最初の2ヶ月

2週間に1度



3ヶ月目以降

4~8週間に1度

※シングルモードは1日2回以上、同じ部分にフラッシュを照射しないでください。

※効果の感じかたは使用する部位や個人によって異なります。

※ローラーモードは同じ部位への照射は1日5分を上限としてください。

※効果が感じられない場合は、初期のケアの頻度を継続してください。

※この製品は永久脱毛をするためのものではありません。

ケアを中止すると効果を感じにくくムダ毛の量は徐々に元に戻るよう感じることがあります。



注意

過度な使用はしない。

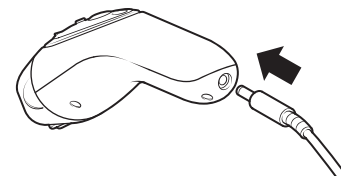
上記頻度を超えて使用する場合は、必ずお肌の状態を確認しながら使用してください。また、1日の使用回数は必ず守ってください。肌トラブルの原因となります。

各モードの使いかた

全モード共通の使いかた

[電源オンまで]

- 1 アダプタープラグを本体のアダプタープラグ差込口に差し込み、ACアダプターを壁面コンセントに差し込む。



[ケア終了時]

- 1 ケアを終了するときには、電源/MODEボタンを長押し(約3秒)して電源をオフにし、そのまま約90秒間本体をクールダウンする。
 - ・電源/MODEボタンを押さなくても、約10分使用すると、長めのブザー音が2回鳴り自動的に電源がオフになります(オートオフ)。
 - ・電源をオフにして、約90秒間放置してください。ファンが回ることによって、ヘッドが冷却されます。
- 2 ケア後にお肌に熱や赤みがあるときは、保冷剤・冷やしたタオルなどで冷やす。その後化粧水・保湿ローションなどで照射したお肌を保湿する。
- 3 使用後はACアダプターを壁面コンセントから抜いてアダプタープラグを本体から抜き、本体やヘッドをお掃除する。
 - ・「お掃除のしかた」(P.26)に従って、必ず毎回お掃除してください。
 - ・ケアした日は入浴(シャワーは可)、運動、飲酒を控えてください。

ケアのしかた



警告

- **暗い部屋で使用しない。**
目を傷める原因となります。
- **目には照射しない。**
目を傷める原因となります。
- **フラッシュ使用直後のフィルター(ガラス板)に触れない。**
使用直後のフィルターは高温になるため、指でフィルターに触れると、やけどの原因となります
- **次の部位には使用しない。**
事故、お肌や身体のトラブルを生じる原因となります。
 - ◆ 傷(傷跡など色の濃い部分) ◆ 眼球 ◆ まぶた、目の周り
 - ◆ にきび ◆ しみ、ホクロ ◆ 眉、額、頭髮
 - ◆ 日焼けしている部位 ◆ 口内、唇や陰部、粘膜など
 - ◆ のどぼとけ ◆ 耳 ◆ 頭部 ◆ 乳首、乳輪 ◆ へそ内部
 - ◆ 大静脈等血管が見える部位
 - ◆ 刺青、タトゥー、ボディペイントしている部位
 - ◆ メイクしている部位 ◆ 整形、手術部位

●製品機能について

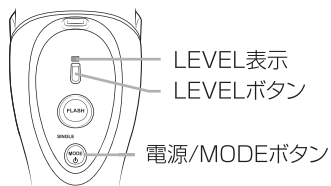
- レベルにより照射準備完了までの時間が長くなります。
- フラッシュヘッド(ガラス管)には寿命があります。
※寿命を過ぎたヘッドは使用できません。

●シングルモードの使いかた

シングルモードを使用する前に、肌色センサーモードの使用をオススメします(P.17参照)。

1 電源/MODEボタンを長押し(約3秒)して、電源をオンにする。

- ・ シングルモード表示とLEVEL表示(レベル1)が点灯します(この状態ではフラッシュは照射されません)。
- ・ 電源がオンになると、本体内部のファンが「ブーン」と回り始めます。故障ではありません。

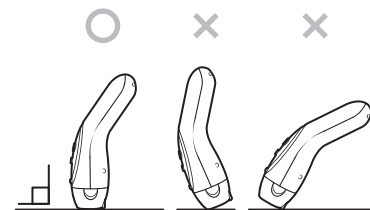


2 LEVELボタンを押して、レベルを選択する。

- ・ 使い始めは必ずレベル1から使用してください。
- ・ 「ピピッ」と鳴ったら照射準備完了です。
- ※肌色センサーモードを行った後のシングルモードでは、設定されたレベル以上を選択することはできません(「肌色センサーモードの使いかた」(P.17)参照)。
- ※レベルを上げるたびに、2回目以降の照射の間隔が徐々に長くなります。

3 照射口全体をお肌にしっかりとあて、照射ボタンを押す。

- ・ 照射口をお肌にあてたときにスタンバイランプが点灯したら照射できます。



- ※ヘッドの照射部を直視しないでください。

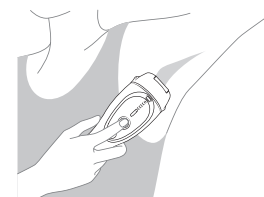
- ※手で通気口を覆わないように本体を持ってください。製品が発熱する原因となります。

- ※フラッシュが照射されないときは、照射口がお肌にしっかりとあたっていません。お肌にあてたときに、スタンバイランプが点灯することを確認してください。



4 少しずつ位置を変えながらケアを行う。

- ・ 照射口の大きさが1度にケアできる範囲です。
- ※必ず、照射箇所を移動させながら使用してください。
- ※1日に2回以上、同じ部位に照射しないでください。



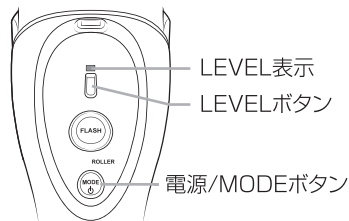
●ローラーモードの使いかた

1 電源/MODEボタンを長押し(約3秒)して、電源をオンにする。

- ・シングルモード表示とLEVEL表示(レベル1)が点灯します(この状態ではフラッシュは照射されません)。
- ・電源がオンになると、本体内部のファンが「ブーン」と回り始めます。故障ではありません。

2 電源/MODEボタンを1回押し、ローラーモードを選択する。

- ・ローラーモード表示が点灯します。



3 LEVELボタンを押して、レベルを選択する。

- ・フラッシュレベルは5段階あります。
 - ・使い始めは必ずレベル1から使用してください。
 - ・「ピピッ」と鳴ったら照射準備完了です。
- ※レベルを上げるたびに、2回目以降の照射の間隔が徐々に長くなります。

4 ケアする。

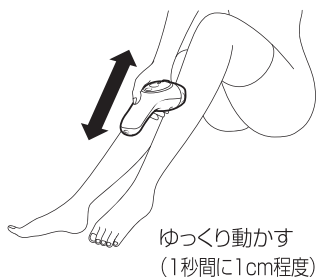
照射口全体をお肌にしっかりとあて(照射口をお肌にあてたときにスタンバイランプ点灯)、お肌の上をすべらせるように移動させてください。

- ・スタンバイランプが点灯したら照射できます。
- ・ローラーが回転することで、連続してフラッシュが照射されます。
- ・7回照射すると、スタンバイランプが一度消灯し、次の照射のために数秒間の準備状態になります。

※ヘッドの照射部を直視しないでください。

※通気口をふさがないように本体を持ってください。製品が発熱する原因となります。

※フラッシュが照射されないときは、照射口がお肌にしっかりとあたっていません。お肌にあてたときに、スタンバイランプが点灯することを確認してください。



各部位のケアのポイント

本製品はボディ専用です。顔には使用しないでください。

<おすすめ使用部位>

	シングルモード	ローラーモード
顔	使用不可	使用不可
ワキ	◆	
ウデ		◆
アシ		◆
指	◆	
ビキニライン	◆	

以下のポイントに注意しましょう。

●ワキのケア

<おすすめ:シングルモード>

- ・ケア前にワキについている制汗剤、香水、クリームなどの化粧品類をきれいに拭き取ってください。
- ・鏡を使用するとお手入れ箇所が見やすくなり、ケアがしやすくなります。
- ・皮膚がたるみややすい部位のため、指でお肌を伸ばしながら行いましょう。
- ・お肌が照射口に入り込むと、熱く感じる場合があります。

●ビキニラインのケア

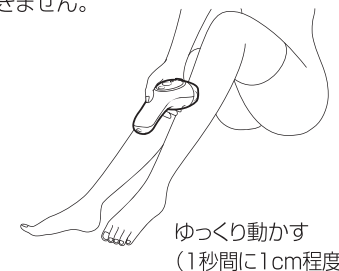
<おすすめ:シングルモード>

- ・色素沈着が起きている部分や、お肌の色が濃い部分には低いレベルでお使いください。
- ※慣れるまでは必ずレベル1から使用してください。
- ※外陰部およびその周辺の粘膜には使用できません。

●ウデ/アシのケア

<おすすめ:ローラーモード>

- ・骨の部分やでこぼこした部分は、ほかの部分よりも痛みなどを感じやすく、赤みなどが出やすくなることがあります。
- ・照射口がしっかりとふさがるように、本体を図のようにあててケアを行ってください。





警告

次の部位には使用しない。

事故、お肌や身体のトラブルを生じる原因となります。

- ◆ 傷(傷跡など色の濃い部分) ◆ 眼球
- ◆ まぶた、目の周り ◆ にきび ◆ しみ、ホクロ
- ◆ 眉、額、頭髮 ◆ 日焼けしている部位
- ◆ 口内、唇や陰部、粘膜など ◆ のどぼとけ ◆ 耳 ◆ 頭部
- ◆ 乳首、乳輪 ◆ へそ内部 ◆ 大静脈等血管が見える部位
- ◆ 刺青、タトゥー、ボディペイントしている部位
- ◆ メイクしている部位 ◆ 整形、手術部位

お掃除のしかた

照射口は、使用後に毎回必ずお掃除をしてください。

また本体の故障・動作不良を防ぐために、定期的にお掃除をしてください。

お掃除する際は必ず電源をオフにし、ACアダプターを本体と壁面コンセントから抜いてください。

●本体のお掃除

- 1 水で湿らせて固くしぼった布で、表面の汚れを拭き取る。

- ・ 汚れがひどい場合は、うすめた中性洗剤を含ませたスポンジや布で拭き取ってください。
- ・ アルカリ洗剤やアルコール、シンナー、ベンジン、除光液などは使用しないでください。



●ヘッドのお掃除

- 1 水で湿らせて固くしぼった布で、照射口の表面の汚れを拭き取る。

※フィルター(ガラス板)は、水拭きしないでください。
故障の原因となります。

- 2 お手持ちのやわらかい布や綿棒で、フィルター(ガラス板)に付いた汚れや、毛くずを取り除く。

※指紋などの汚れも拭き取り、きれいに保ってください。
フィルターが焦げたり、フラッシュの性能低下、故障、肌トラブルの原因となります。



警告

- お掃除するときはACアダプターを壁面コンセントから抜く。
感電・ショート・発火の原因となります。
- 本体内部に水が入らないようにお掃除する。
感電・ショート・発火の原因となります。

保管のしかた

- 長期間使用しないときは、本体やヘッドのお掃除をしてから保管してください。
- 使用しないときは、本体の電源をオフにし、ACアダプターを壁面コンセントから抜いて保管してください。
- ストーブやヒーターのそば、浴室など高温多湿の場所、直射日光のあたる場所、不安定な場所でのご使用および保管は避けてください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。

保守・点検について

- 長期間使用しなかった本製品を再び使用するときは、使用する前に必ず本製品が正常かつ安全に動作することを確認してから使用してください。
- 本製品の動作に不具合が生じた場合は、修理を依頼される前に「困ったときは」(P.28)を参照して、症状についてご確認ください。それでも解決しない場合は、お買い上げの販売店、または購入明細をご用意のうえヤーマンコールセンター(P.33)までご相談ください。

こんなときには

困ったときは

本製品をご使用中に異常や、以下の症状がみられる場合は、原因と処置方法をご確認ください。

こんな症状	考えられる原因	処置方法
電源が入らない	→ ACアダプターが本体または壁面コンセントに差し込まれていない	→ ACアダプターを本体または壁面コンセントに差し込んでください
	→ 電源/MODEボタンを長押ししていない	→ 電源/MODEボタンを長押し(約3秒)して電源をオンにしてください
	→ 電源/MODEボタンと同時に照射ボタンを押している	→ 電源/MODEボタンのみ押してください
操作ができない	→ エラー状態になっている	→ エラー表示について(P.30)を確認してください
電源が切れる	→ 電源をオンにしてから10分経過し、オートオフ(自動電源オフ)になった	→ 再度使用するときは10分以上あけてからご使用ください
	→ ACアダプターの差し込みが緩い	→ ACアダプターがしっかりと差し込まれているか確認してください
フラッシュがでない	→ 照射準備が完了していない	→ 「ピピッ」と鳴るまでお待ちください
	→ 照射口がお肌にしっかりと触れていない(スタンバイランプが点灯していない)	→ 照射口をお肌でふさぐようにしっかりとあててください(P.22)
	→ 照射口をお肌にあて続けている(スタンバイランプが点灯していない)	→ 安全機能によるものです。一度お肌から離してください(P.12)

こんな症状

考えられる原因

処置方法



エラー表示について

ヘッドがしっかりと装着されていないときなど、LEVEL表示ランプが点灯してエラーが表示されます。

以下のエラー内容を確認し、エラー原因を解消してください。

エラー表示	内容	対処方法
レベル1と4ランプが赤点灯 ※ブザー音が「ピッピッピッピッ」と5回鳴り、電源がオフになります。	ヘッドが装着されていない 動作中にヘッドが認識されていない	ヘッドをしっかりと装着してください。
レベル1と3ランプが赤点灯 ※ブザー音が「ピーピーピー」と4回鳴ります。	ヘッド交換のお知らせ (フラッシュヘッドの寿命)	新しいヘッドに交換してください。 ※購入についてはヤーマンコールセンター(P.33)、着脱については「ヘッドの着脱方法」(P.31)を参照してください。 ※寿命が過ぎたヘッドは使用できません。
レベルランプのいずれか1つだけ点灯 ※ブザー音が3回以上続けて鳴ります。	本体の故障	ヘッドとACアダプタをはずし、10分以上さましてから、付け直しても同じ症状の場合は、点検・修理となります。ヤーマンコールセンター(P.33)にお問い合わせください。

ヘッドの着脱方法

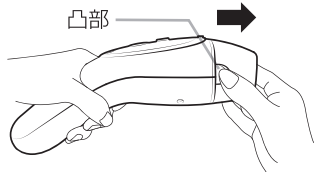
ヘッド交換のエラーが表示されたら(「エラー表示について」(P.30)参照)、ヘッドの寿命です。新しいヘッドと交換してください。寿命が過ぎたヘッドは使用できません。

※着脱は本体からACアダプターを抜いた状態で行ってください。ACアダプターを差したままヘッドを取り外すとエラーが表示されます(「エラー表示について」(P.30)参照)。

1 本体からACアダプターを抜く。

2 ヘッドの左右の凸部を持ってまっすぐに引き抜く。

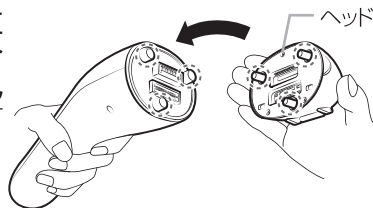
※安全のため着脱は固めになっています。着脱時にピンが曲がらないように注意してください。



3 図のようにヘッドの突起の位置と本体のくぼみの位置を合わせて、奥までしっかり差し込む。

※安全のため着脱は固めになっています。着脱時にピンが曲がらないように注意してください。

※しっかりと差し込まれていないと、エラーや誤動作の原因となります(「エラー表示について」(P.30)参照)。



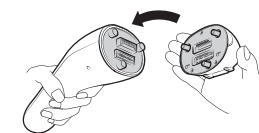
警告

●ヘッドを脱着するときは、本体からACアダプターを抜いた状態で行う。また、ヘッド接続部(グレー部分)に触れない。

感電・ケガの原因となります。

●寿命を過ぎたフラッシュヘッドは絶対に使用しない。

ガラス管が破損し、ケガの原因となります。



ヘッド接続部…グレー部分

※ガラス管が破損した場合は、破片が散らばらないように必ず新聞紙などの紙の上でフラッシュヘッドを外してください。

よくあるご質問

Q	A
フラッシュが熱く感じたり、赤みや痛みが出るのですが?	使い始めは必ずレベル1でご使用ください。慣れてきたら徐々にレベルを上げてください。フラッシュは多少の熱さを感じますが、お肌には問題ありません。熱さを感じる原因としては、長いムダ毛が残っていたり、日焼けしたお肌に照射した場合などがあります。ムダ毛を処理し、日焼けしていない状態で使用してください。赤みや痛みが出た場合は、ただちに使用を中止してお肌を冷却・保湿してください。治まらない場合は、それ以上の使用はせずに、医師にご相談ください。
1日に何回使用しても大丈夫ですか?	同じ箇所には1日2回以上、フラッシュを照射しないでください。熱による刺激が強く、肌トラブルの原因となります。ローラーモードは毎日ご使用いただけますが、1部位5分を上限としてください。 ※1部位=ひじ上、ひじ下、ひざ上、ひざ下、ワキなど
フラッシュ直後に、焦げたにおいがするのですが?	フラッシュによりムダ毛に熱が加わったため、毛の焦げたようなにおいがします。フラッシュ照射時以外で製品本体から異臭がする場合は、ただちに使用を中止して本体の電源をオフにし、ACアダプターを本体と壁側コンセントから抜いてください。

●廃棄について

本製品を廃棄される場合は、自治体の分別ルールに従って廃棄してください。

●お問い合わせ先

本製品に関するご不明な点は、下記お客様窓口までお問い合わせください。

ヤーマンコールセンター  **0120-776-282** (通話料無料)
 受付 9:00~17:00
 (土・日・祝日・年末年始を除く)

固定電話など
 携帯電話・PHS
 **0570-550-637** (通話料有料)

※修理をご依頼される場合は、お買い上げ日が記入されている保証書または購入明細をご用意ください。
 ※月曜日はお電話が混みあいます。お急ぎでない場合には、火～金曜日の午後2時以降ですとお電話がつながりやすくなっております。

●製品仕様

定 格	DC12V 3.0A
消 費 電 力	待機時約3W(瞬間最大約45W)
外 形 寸 法	約70×208×103(mm)
製 品 質 量	約333g(ヘッドを含む)
製 造 国	日本
材 質	本体:ABS樹脂、ポリカーボネート ヘッド:ABS樹脂、ポリアセタール、シリコンラバー、 ナイロン樹脂、ガラス
セ ッ ト 内 容	本体…1台 ACアダプター…1個

●保証について

- ・ 通常のご使用において故障が発生した場合は、お買い上げ日から1年間保証いたします(消耗品、付属品は除く)。また、保証期間を過ぎたものは送料をご負担いただきます。
- ・ 保証期間を過ぎた後の故障については、実費で修理させていただきます。
- ・ 保証期間中でも有料修理となる場合がありますので、無料修理規定の説明をよくお読みください。
- ・ 万一、故障が生じた場合は、販売店またはヤーマンコールセンター(P.33)にご相談ください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本製品添付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げ販売店が無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本製品と本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店に依頼してください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
- ご贈答品で本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理が依頼できない場合は、ヤーマンコールセンターにご相談ください。
- 保証期間中でも、つぎの場合は有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理・改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の転倒・落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災・地震・水害・その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 接続する他の機器の異常により生ずる故障及び損傷。
 - (ホ) 電池や消耗品、付属品などの部品交換の場合。
 - (ヘ) 一般家庭以外(例えば業務用の長時間)に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ト) 車輛・船舶等に搭載された場合に生じる故障および損傷。
 - (チ) お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障および損傷。
 - (リ) 保証書のご提示がない場合。
 - (ヌ) 保証書のお買い上げ年月日・お客様名・販売店名欄の記入または押印がない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
 This warranty is valid only in Japan.

※本書はこれに明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げ販売店にお問い合わせください。
 ※ご使用による劣化・消耗及び消耗品の交換は有料となります。